

# ねりま



# 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.80

練馬区の  
地域活動団体などを  
毎月紹介しています!



## 今月の紹介団体 \*\*\*\*



2面

ねりまのねり歩きガイドの会  
深澤 一郎(ふかさわ いちろう)さん



3面

glamconnect+  
村田 洋子(むらた ようこ)さん



## つながるカレッジ ねりま

## オンライン公開講座の 聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、  
地域で活動を始めたいと思う  
人が集い、学びやスキルアップ、  
地域とのつながりができる場  
です。本講座はZoomで公開  
します。



### 「ゲートキーパー養成講座」

【日時】1月23日(火) 9時30分~11時40分

【内容】ゲートキーパーとは、悩んでいる人に『気づき』『声をかけ』  
必要な支援に『つなげ』『見守る』人のことです。本講  
座では、自殺に追い込まれる人の心理、身近で悩んで  
いる人にどう気づき、どう対応するかなどを学びます。

【講師】江田 暁子(NPO法人OVA)

【定員】30名(先着順)

【申込み】①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、1月17日(水)までにポータルサイト  
(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】地域文化部協働推進課カレッジ担当係

TEL : 03-5984-1613 E-mail : kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

## 区民ガイドと歩いて練馬の魅力を再発見!

### ねりまのねり歩きガイドの会



代表の深澤 一郎さん(右)と、  
長井 詳典さん(左)

区内の観光スポットを案内する街歩きイベントをご存知でしょうか。開催しているのは、「ねりまのねり歩きガイドの会」。江古田、大泉、光が丘など、約20種類のコースがあり、メンバーである区民ガイドが、それぞれの視点で地元のエピソードや歴史などを解説してくれます。

設立のきっかけは、2008年に練馬区観光協会の事業としてスタートした「まち歩き観光ガイド



平日開催のコースはガイドも参加者もシニア世代が多いようですが、週末は若い世代の参加も

養成講座」。2012年まで3期にわたって開催され、2014年に修了生が会を立ち上げました。現在、会のメンバーは28名。

「講座では観光の基礎からしっかり教わりました。その時の教材は今でもガイド育成のために活用しています」と話すのは、代表の深澤さんです。

1コースにつき参加者は15名定員。説明をするメインガイド役と、安全確保のサブガイド役の2名で担当します。今回は、白子川源流を訪ねて牧野記念庭園を散策するコースに参加しました。休憩をはさみながら約3時間の

行程でしたが、最年長の88歳の女性をはじめ参加者全員が歩き切りました!

「コロナ後で体力的に不安だったが、ちゃんと歩いて嬉しかった」、「30年練馬に住んでいるが、新発見があって楽しかった」など、皆

さんの笑顔から喜びが伝わってきました。

長年活動に携わってきたガイド



メインガイドが先頭を、サブガイドが最後尾を歩きます

の長井さんは、「こんな歴史や名産品があったんだ!など、参加者が新しい発見を喜んでくれることにやりがいを感じてい

ます」とのこと。深澤さんも、「人との触れ合いがやはり面白い。自分にとっても毎回勉強になります」と笑顔で語ってくれました。

ガイドは随時募集中。座学を2回受講した後、先輩ガイドと一緒にコースを巡って経験を積んだらデビューです!自分なりのアレンジを加えたり、新しいコースを提案したりすることもできます。興味がある方は、まずは「ねり歩き」に参加してみたいかがでしょうか? 8月を除いて、毎月1つか2つのコースが実施されています。ねりま区報に掲載情報が掲載されるので、ぜひチェックしてみてください。

#### ■ねりまのねり歩きガイドの会

代表: 深澤 一郎

メール: i\_fukasawa60@

jcom.home.ne.jp

## 地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

### 公益財団法人 公益推進協会

#### ■ 自然公園等保護基金

【助成対象】日本国内の自然公園等におけるすぐれた自然環境の保存及び活用に関する実践活動、普及啓発活動などを行う団体

【助成金額】1件あたりの上限額: 100万円

【応募期限】2024年1月19日

#### ■ 柴田義男 千恵子基金

【助成対象】活力あふれ個性豊かな子どもたちの未来を明るくすることを目的とし、子どもの健全育成に資する事業をサポートするため、経済的困難を抱えた子どもやその家族の支援を行う団体

【助成金額】1件あたりの上限額: 30万円

【応募期限】2024年1月31日

【関連URL】 <https://kosuikyo.com/>

【問い合わせ】公益財団法人 公益推進協会 〒105-0004 港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階

TEL: 03-5425-4201(平日10時~17時) E-mail: info@kosuikyo.com

## 廃棄植物を活かしたエコ活動で地域を元気に!

### glamconnect+ (グランコネクトプラス)



代表の村田 洋子さん

地域の企業や店舗、施設などの敷地や個人宅の庭で、茂り過ぎた余剰の植物を再利用する活動を行っている「グランコネクトプラス」。植物でサステナブルなエコライフを提唱するこの活動を「ボタニックアクション」と名付け、グリーンブーケの配布や、ブーケを作るワークショップを行っています。

活動のきっかけは、2021年5月、地域でつながりのあったカフェ「スノウドロップ」の移転でし



2021年8月、光が丘のサステナブルマーケットで、グリーンブーケを作るワークショップのブースを出店しました

た。「『あの素敵な庭の植物が廃棄されるなんてもったいない』と、植物をもらいに行ったんです。コロナ禍だったので、家の中が少しでも明るくなればという思いでブーケを配り始めたのが始まりです」と、代表の村田さんは振り返ります。当初は1人で活動していましたが、賛同するメンバーも集まり、2022年に団体を設立。現在は4名で活動しています。

採取した植物を組み合わせて、センスの良いブーケを仕立てます。村田さんの本職であるフラワーアレンジメント講師としてのスキルを活かし、切った植物が長持ちするよう下処理もしっかり施します。ブーケを束ねる麻紐は、コーヒー店で譲ってもらった麻袋をほどいて割いたものだそうです。包装にも廃材を利用し、おしゃれにアップサイクルしています。

「誰かに喜んでもらえることは活動の原動力になりま



2023年7月に、西武線の高架下で、クリーニングデイのイベントを初開催!

す。何より、植物の採取後、きれいになった場所でまた植物たちが元気になるのが嬉しいんです」

と話す村田さん。

他のメンバーは植物の専門家ではありませんが、「育児の合間をぬってイベントを手伝ったり、ミーティングに参加して知恵を出してくれるのがあるありがたい」と村田さんは話します。今後は、若い力を地域活動に取り込みながら、この活動がさらに広がることを願っているとのこと。地域のさまざまなネットワークを通じて、地元の企業や保育園など、採取場所を開拓し、配布の機会も増えてきています。

新しい取り組みとして、廃棄植物や資材を使った装飾イベントや、フィンランド発のリサイクル活動「クリーニングデイ」の普及活動などにも挑戦しています。興味のある方は、インスタグラムでイベントのお知らせや活動状況をチェックしてみてください。

#### ■ glamconnect+ (グランコネクトプラス)

代表：村田 洋子

Instagram:

@glamconnect\_plus



#### ■ 東京ボランティア・市民活動センター「ゆめ応援ファンド」

【助成対象】東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために活動している地域住民やボランティア・市民活動団体

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】2024年1月24日

【関連URL】<https://www.tvac.or.jp/news/50892#yoko>

【問い合わせ】

東京ボランティア・市民活動センター ゆめ応援ファンド担当  
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F  
TEL: 03-3235-1171 FAX: 03-3235-0050

#### ■ ファミリーマート&むすびえ

「こども食堂スタート応援助成プログラム」

【助成対象】日本国内において、これからこども食堂を開設し、2024年6月30日までに1回目のこども食堂を開催する団体

【助成金額】1件あたりの上限額：8万円

【応募期限】2024年2月16日

※申請後、個別に30分程度のオンライン面談を実施

【関連URL】<https://startouen2023.musubie.net/>

【問い合わせ】認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ 担当：石山、小松、原田、末岡

Email: [kaisetsu\\_ouen@musubie.org](mailto:kaisetsu_ouen@musubie.org)

# 練馬つながるフェスタ in 関町 を開催します!!



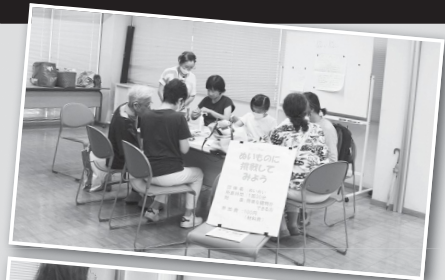
1月13日(土) 13時~15時  
関区民センター2階 多目的ホール  
(関町北1-7-2)

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している団体の取り組みを「見て!聞いて!知って!」たくさんの仲間と「つながる」ことができるイベントです。ワークショップ、物品販売を行いますので、当日ぜひ会場へお越しください。

詳細は練馬区公式ホームページをご覧ください。

今後の練馬つながるフェスタ  
2024年3月2日(土) ココネリホール

詳細は  
こちら→



## 春日町のおそぼうさいフェスを取材しました!



11月18日、春日神社と練馬城址公園で「おそぼうさいフェス」が開催されました! 「おそぼうさいフェス」は、名前のとおり「遊び」と「防災」を組み合わせた、春日町地域の防災を楽しく遊びながら学ぶことができるイベントです。

昨年度まで春日神社で行われていた防災イベントをバージョンアップし、防災公園としての機能を持つ練馬城址公園でも企画を実施しました。

春日町町会を中心に、としまえん水と緑の公園で遊ぶ会、練馬城址公園サービスセンター、NPO法人PLAYTANKなどの団体が協力し、プレーパークやフリーマーケットのほか、防災クイズラリー、防災訓練、かまどベンチデモンストレーション、ペット避難の講演会などが行われました。

親子連れなどたくさんの方々が参加され、防災体験を通して、地域で防災を考える機会につながりました。



落ち枝で焼き芋  
(としまえん水と緑の公園で遊ぶ会)



プレーパーク (NPO法人PLAYTANK)

## 練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



[https://twitter.com/kyodo\\_nerima](https://twitter.com/kyodo_nerima)

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索



### ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中  
<http://www.nerima-kyodo.com/>



練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時~22時(12/29~1/3は休業)  
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666